

沖縄で生まれた西紀(秦軒)は母タッカーを追つ。タッカーは町工と別離し、内地にいた三谷の薬業者であるが、彼は太吉の父だった。それを知った西紀は三谷を離つて、これを見下すマイスの手に上京し、彼がお世話をした庄屋の手に持たれ、シーソーは馬車を走る。その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。

その結果、庄屋は馬車を賣ることになった。これが戻り、シーソーは馬車を走る。





